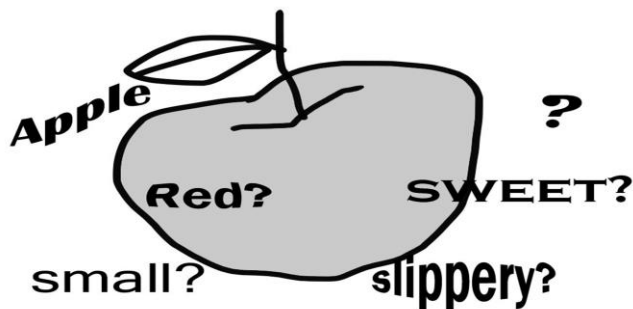


# 食品サンプル制作～お弁当～

美術 I 2学期～3学期・16時間

## 1 見る・観察するという事

いつも何気なく見ている物。頭の中に残っている印象、イメージを覚えていて、それを伝えられますか？物を見て、記憶し、頭の中にあるイメージを実際に表現するという事は、生きて行く上で必要な「物を観察する力」（観察眼）を育てます。



## 2 食品を作る

今回は、粘土を使った立体表現として、毎日必ず目にしている「食品」を作ります。色合いはどうか、それぞれの食べ物の持つ質感はどうか、そして最終的に美味しそうに見えるかどうか。本物そっくりに仕上げることが念頭に置いて下さい。

食品の中でも、皆さんの工夫次第でいろいろな組み合わせが可能な「お弁当」に焦点を絞ります。海外でも日本語の「BENTO」が通じるほどに、日本には様々なお弁当があり、文化の1つだと言われています。誰かに作ってもらおうお弁当もそうですが、コンビニエンスストアにはほぼ毎週のように新商品が並んでいます。今回、皆さんもテーマを決めてお弁当の中身を考え、オリジナルのお弁当サンプルを作り上げていきましょう。

## 3 使用する物

素材	粘土（ラドール） アクリル絵の具 つやだしニス 木工用セメダイン（ボンド） 等
道具	へら アルミホイル 粘土板 筆 パレット 等
配付	仕切り付きお弁当パック バラン アルミカップ つまようじ 等

### 3.5 オマケ・食品サンプルのこと

レストランのショーウィンドウに並ぶ本物そっくりの料理。メニューの文字だけではどのような料理かわからないが、本物を並べると腐ってしまう…という単純な理由で生み出された食品サンプル。今でこそ飲食店で見る事が出来るが、なんと大正末期から昭和初期に誕生した。（当時は「食品模型」と呼ばれていたそう。）当時はインターネットのない時代。地方のレストランで食品サンプルを見て「今、都会ではこんな料理が流行っているらしい」と食の流行を伝える役割もあったよう。現代では、若い女性をターゲットにした「フェイクスイーツ」や食品サンプル自体の専門店もある。

#### 4 作品例



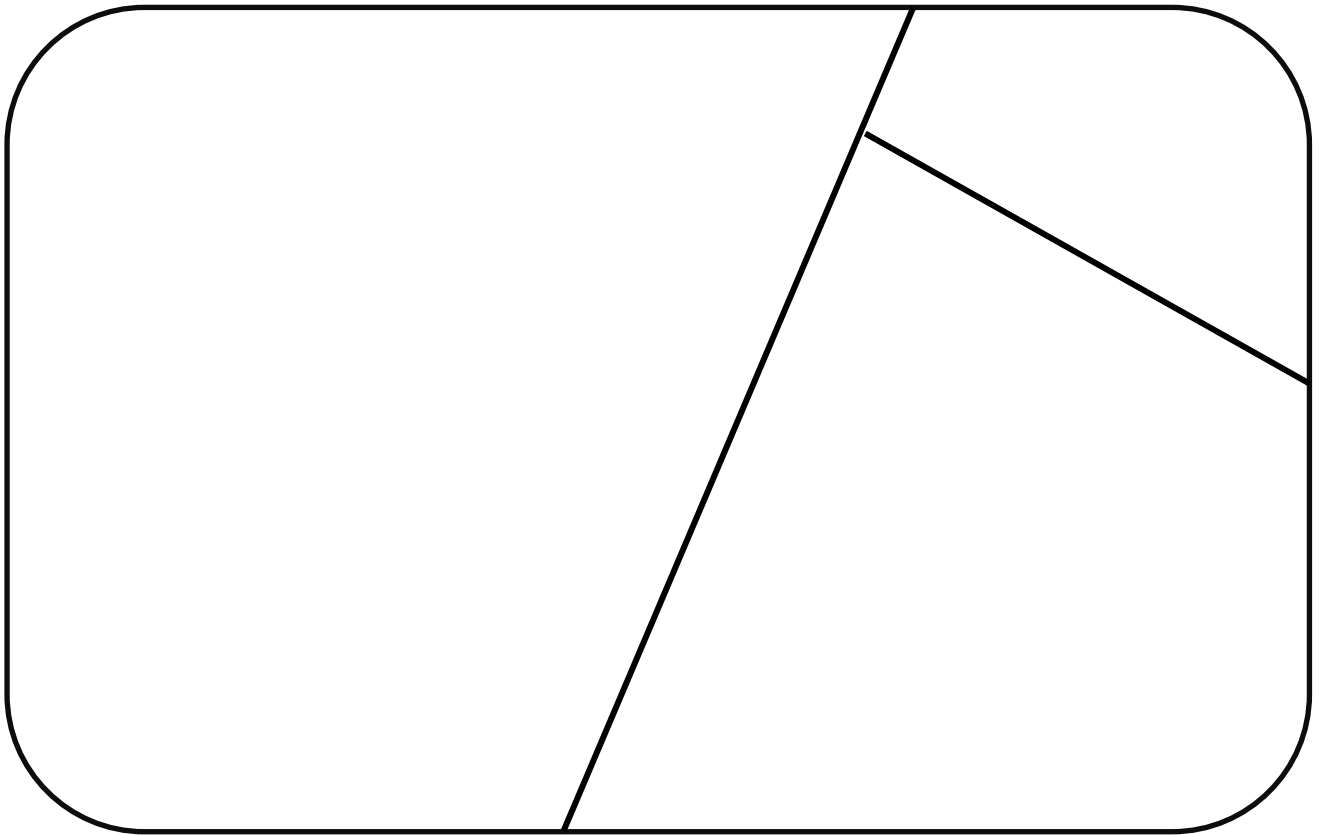
ハンバーグ、卵焼き、ポテトサラダ、タコさんウィンナーなどがバランス良い大きさに配置されている。食品の表面がつるつるなのか、ザラザラなのか、凸凹なのかも制作のポイント。

#### 5 計画を立てる

テーマ「

弁当」

配置のバランスを考えて、アイディアスケッチをしましょう。



Class. 1—

No.

Name

千葉県立国分高等学校